

【報告】国際交流支援事業

厦門交流事業に参加して

専攻科2年 複合工学専攻 機械工学系
大野 聖志朗

私たち専攻科2年生6名は10月4日～25日の間、中国福建省厦門市に滞在し、厦門理工学院の学生と交流しました。当地では国慶節という大事な連休中にも関わらず、熱烈な歓迎に一同感激したことをとてもよく覚えています。

この三週間で工場見学、理工学院の見学、文化体験や、観光、中国人学生との交流など、実に充実した時間を過ごすことができました。滞在期間中、厦門の方々は私たちにとっても親切で、このように日本を親しく思ってくれる人がいることを嬉しく思いました。初めて

の海外での長期滞在で不安でしたが、実際に暮らしてみれば案外快適に暮らせるものだと気づきました。来年の春から社会人となる私にとって、海外の生活に対するハードルを少しでも下げられたことは良い経験になったと思います。

このような貴重な体験は、先生方、関係者の皆様のご尽力、そして同窓会の皆様の援助があったからこそ実現できたのだと、そのご厚意に学生6名を代表し、御礼を申し上げます。ありがとうございました。

